

信越支社 2018年度経営計画

～ 信越パワーを結集し 知恵と行動で つかめ「全国No.1」 ～

2018年度基本方針

社会のニーズに対応した商品・サービスやオペレーションの見直しにより、郵便・物流機能と郵便局ネットワークを強化し安定的な利益を確保

I 郵便・物流事業

eコマース市場の拡大等を背景にゆうパック等が増加する中、価格の適正化と、オペレーション見直しによるリソースの流動化により、荷物拡大に対応したサービス基盤を強化

II 金融窓口事業

郵便局ネットワークの維持・強化のため、営業生産性の向上等による競争力強化に加え、商品・サービスの充実や郵便局運営の弾力化の検討に着手

III 共通

コンプライアンスの徹底や地方創生等のお客さま・地域からの信頼確保に向けた取組や、多様な働き方の実現等による社員力の発揮に向けた取組を強化

2017年度の経営状況

項目		2017年度計画	2017年度見込み※
損益	郵便業務	▲7,552百万円	▲7,277百万円
	窓口業務	▲5,566百万円	▲4,560百万円
郵便営業収入		48,761百万円	48,791百万円
総貯金純増額		45,900百万円	78,900百万円
生命保険新契約保険料額		2,382百万円	2,382百万円

※「2017年度見込み」は12月末時点の見込み

【郵便・物流事業】

成長するeコマース市場を軸とした収益力向上に取り組み、通販の拡大による小物荷物の拡大、損益改善効果等により、今年度の収入計画は達成の見込み。

【金融窓口事業】

かんぽ営業を最重点対策として、ライフプラン相談会の開催等に取り組み、目標達成の見込みであるが、確実な月次計画確保、活動量の増加及びスキルアップが課題。

ゆうちょ営業は、集中満期顧客への勧奨・上乘せ勧奨等により推進計画を確保。

年金・給与獲得のための活動が課題。

がん保険営業は、かんぽ併売等に取り組み、目標達成の見込み。

主要施策

I 郵便・物流事業

商品・価格・オペレーションの見直しによるサービス基盤の強化

「収入(規模)重視」から「利益(質)重視」・「ソリューション提案型」の営業スタイルへのシフト

生産性の向上、損益改善に向けたオペレーション体系の見直し

事業基盤の強化

II 金融窓口事業

営業生産性の向上等による競争力の強化、商品・サービスの充実と郵便局運営の弾力化の検討に着手

営業生産性の向上による競争力の強化

地域ニーズに応じた個性・多様性ある郵便局の展開

お客さま本位の業務運営

III 共通

コンプライアンスの徹底等によるお客さま・地域からの信頼確保・社員力の発揮、リソースを最大限活用した事業基盤強化

マネジメント管理体制の推進

多様な働き方の実現等による社員力の発揮

お客さま・地域からの信頼向上

信越支社 2018年度経営計画 詳細【郵便・物流事業】

価格やオペレーションの見直しによるサービス基盤の強化

I 「収入(規模)重視」から「利益(質)重視」 ・「ソリューション提案型」の営業スタイルへのシフト

- 1 ゆうパック、ゆうメール等の損益改善
 - (1) 顧客交渉の計画的な推進と単価の改善
 - (2) 利益額を確保した運賃水準による成約
 - (3) 中小口営業の推進
- 2 商品等販売の強化
 - (1) 基本運賃ゆうパック、レターパック、年賀葉書、かもめ〜る、特殊切手の利用拡大
 - (2) 一体営業の推進
 - (3) 国際商品の利用拡大
- 3 LSC等の資源を活用したソリューション提案営業の推進
 - (1) ロジスティクス市場の拡大による高付加価値案件の獲得
 - (2) 郵便局スペースを活用したスルー型ロジの獲得
- 4 営業スキルの向上
 - (1) 外務社員のスキルアッププログラム等によるスキル向上
 - (2) 窓口社員のリーダー等へのスキル向上研修の実施、窓口ディスプレイの横展開
 - (3) 営業専門要員・管理者のスキルアップ

II 生産性の向上、損益改善に向けた オペレーション体系の見直し

- 1 コストコントロールの徹底による生産性向上
 - (1) 業務生産性の向上
 - (2) 勤務管理の徹底
 - (3) 労働力の確保・定着
- 2 損益改善に向けたオペレーション体系の見直し
 - (1) 郵便局ネットワーク再編の実施
 - (2) 運送費の効率的な使用
 - (3) 物量・荷量予測による効率的なオペレーション
 - (4) 車両保守費の適正化
- 3 業務スキルの向上
 - (1) 本社DVDによるスキルアップ
 - (2) スキルアップ研修の実施

III 事業基盤の強化

- 1 部内犯罪の根絶
 - (1) 郵便物等の放棄・隠匿の根絶
 - (2) 防犯重点ルールへの浸透・徹底
 - (3) 各種防犯施策の浸透及び確実な実施
- 2 コンプライアンスの徹底
 - (1) 航空危険物の航空搭載の防止
 - (2) 貨物法制の遵守
 - (3) 顧客情報保護・情報セキュリティの徹底
- 3 料金適正収納の徹底
 - (1) 料金適正収納の適正実施
 - (2) 料金適正収納の体制強化
- 4 郵便業務品質の向上
 - (1) 記録郵便物等紛失事故の防止
 - (2) 郵便関係事故の防止
 - (3) 配達関係申告の防止
 - (4) 誤配達・誤転送・誤返還の防止
- 5 交通事故・労働災害の防止
 - (1) 安全最優先の運転の実施
 - (2) 気づきを与える安全対話、添乗・随伴指導の実施
 - (3) ドライブレコーダーを活用した、見せる訓練の実施
 - (4) 歩行中及び二輪乗務中の転倒労働災害の防止

信越支社 2018年度経営計画 詳細【金融窓口事業】

営業生産性の向上等による競争力の強化、商品・サービスの充実や郵便局運営の弾力化の検討・着手

I 営業生産性の向上による競争力の強化

- 1 集中満期の再吸収及び入金パイプの拡大と投資信託の販売体制強化
 - (1) 来客誘致施策・指定日預入等を活用した満期金再吸収の強化
 - (2) 年金・給与の獲得による入金パイプの拡大
 - (3) 社員育成及び投資信託紹介の活性化
- 2 保有契約反転を目指したかんぽ新契約の拡大と契約維持の強化
 - (1) 有効面談数の増加及び新規顧客の開拓
 - (2) 契約維持の取組強化
 - (3) 階層別研修等による営業力の向上
- 3 販売スキルの向上等による提携金融サービスの推進
 - (1) 階層別研修による販売スキルの向上・収益確保に向けた計画推進
 - (2) お知らせ施策等を活用したアプローチの徹底
- 4 物販商品の取組強化、広告ビジネスの増収
 - (1) 物販重点商品の目安確保と通年商品の取組強化
 - (2) 広告新規ビジネスの円滑な導入等による増収

III お客さま本位の業務運営

- 1 部内犯罪の根絶
 - (1) 防犯重点ルールへの浸透・徹底
 - (2) 防犯施策の浸透及び確実な実施
 - (3) 資金横領犯罪等根絶の取組強化
- 2 コンプライアンスの徹底
 - (1) 局外営業活動の管理
 - (2) コンプライアンス研修の確実な実施
 - (3) コンプライアンス意識向上及び浸透のための指導
- 3 顧客情報保護・情報セキュリティの徹底
 - (1) 顧客情報保護のための基本動作の徹底
 - (2) 全社員が遵守すべき情報セキュリティ項目の徹底
- 4 お客さま本位の業務運営の推進
 - (1) 募集品質の向上
 - (2) 業務品質の向上
- 5 窓口事務等の効率化・スキルアップの推進
 - (1) 窓口事務等の効率化
 - (2) スキルアップの推進

II 地域ニーズに応じた個性・多様性ある郵便局の展開

- | | | |
|--|---|--|
| 1 商品・サービスの充実の検討・着手 <ol style="list-style-type: none">(1) 現状把握及び実施方法の検討(2) 商品・サービスの提供方法の検討 | 2 郵便局運営の弾力化の検討・着手 <ol style="list-style-type: none">(1) 現状把握及び実施方法の検討(2) 窓口営業時間の弾力化の検討 | 3 「郵便局ネットワークの将来像」への取組
「郵便局ネットワークの将来像」に関する勉強会の実施 |
|--|---|--|

信越支社 2018年度経営計画 詳細【共通】

社員力の発揮やお客さま・地域からの信頼確保に向けた取組の強化

I マネジメント管理体制の推進

1 損益管理の取組徹底

- (1) PDCAサイクルの徹底
- (2) 損益カルテの活用
- (3) PDCA浸透のための管理者向け研修の実施

2 期待役割を果たすための人材育成の推進

- (1) 一人ひとりを大切にするマネジメントの浸透
- (2) 新任管理者・役職者の育成
- (3) 新入社員に対するフォロー

3 機能重視のマネジメントの推進

- (1) 効率的な窓口業務運営
- (2) 旧集配センターマネジメント統合の推進

II 多様な働き方の実現等による社員力の発揮

1 ワクワク郵便局づくりの推進

- (1) ワクワク郵便局づくり意見交換会の実施
- (2) ブロック等での取組の推進、フロントライン取組情報の発信・横展開の実施
- (3) ワクワク郵便局改善提案の推進

2 働き方改革の推進

- (1) ワークライフバランスの実現に向けた意識改革の推進
- (2) 長時間労働の改善

3 ダイバーシティの推進

- (1) 管理者・役職者研修の実施
- (2) 女性社員役職者研修の実施

4 優秀な人材の確保

- (1) 一般職における新高卒採用の推進
- (2) 地域基幹職の確保
- (3) 渉外社員の中途採用の促進

5 高次な労使関係の構築

- 各労使委員会の充実

III お客さま・地域からの信頼向上

1 コンプライアンスの徹底

- (1) 業務外非行の根絶
- (2) ハラスメントの防止

2 CSの向上・4Sの推進

- (1) お客さま対応レベルの向上
- (2) お客さまの声の経営への反映
- (3) 4Sの推進

3 地方創生の取組

- (1) 地方公共団体との関係強化
- (2) マイナンバーカード普及への協力

4 郵便局のみまもりサービスの拡大

- (1) サービス認知度の向上及び利用者の拡大
- (2) 推進管理の徹底